

# 竹垣セット 4型 施工マニュアル

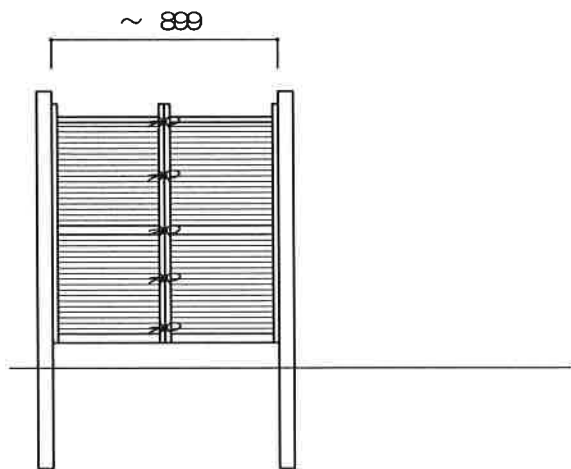
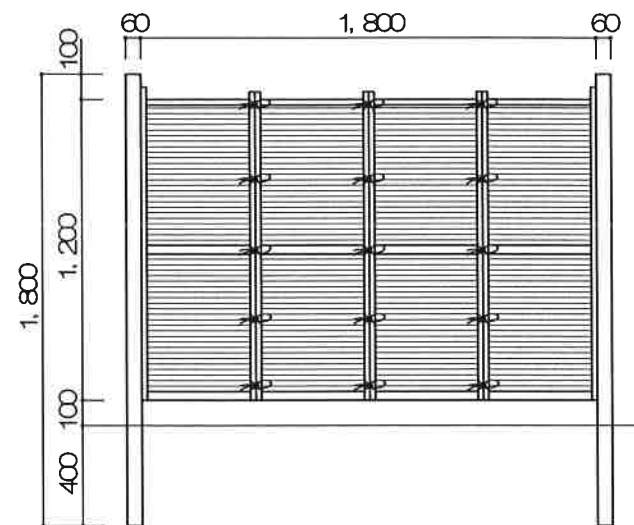
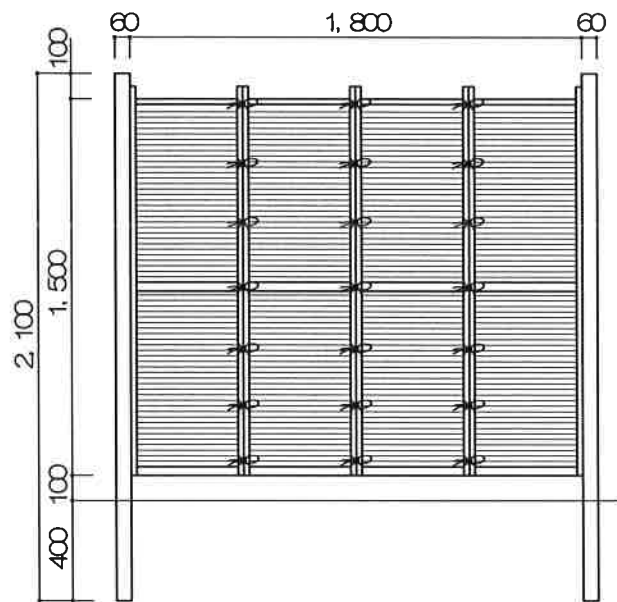
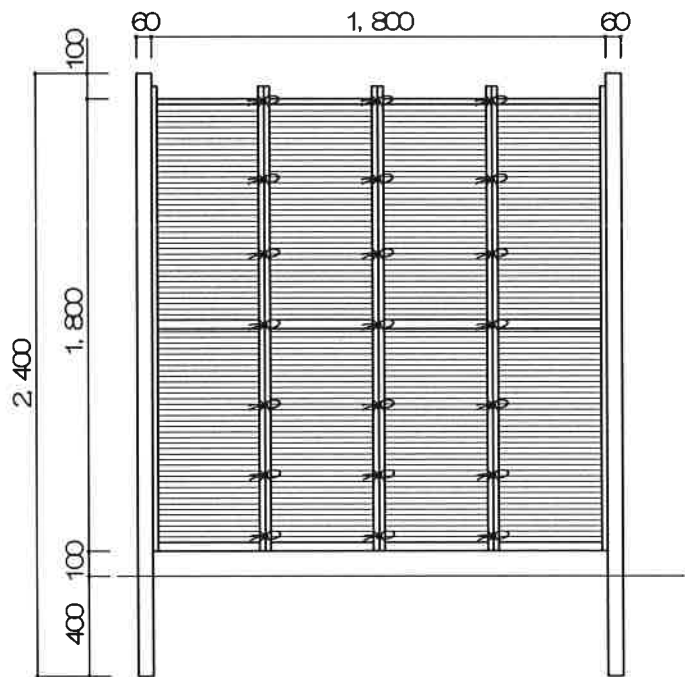
## 部材表

角柱			丸柱		
支柱 	支柱キャップ 	チャンネル(S) 22 	支柱 	支柱キャップ 	チャンネル (S) 22丸柱 
60角・75角・80角	Aタイプ・Bタイプ	ブロンズ*	70丸・90丸	Aタイプ・Bタイプ	ブロンズ*

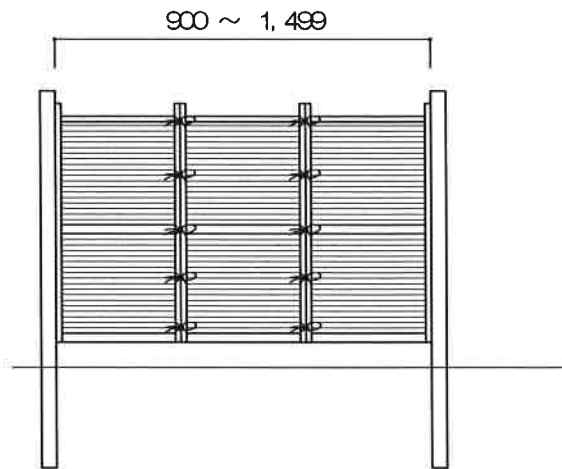
共通部材					
胴縁 	ポールアルミ芯入 	ポール用補強パイプ 	ポール 	ポールキャップ 	ステンレスワイヤー 
胴縁 22	芯入 22φ	写真：ポールは含んでいません もがみ・22φ	もがみ・22φ	20φ(もがみ)・22φ	#22 約630mmカット
ステンナベビス 4×16mm 	ステン特平頭ビス 4×16mm 	ステンナベビス 4×35mm 	ポリ縄 		
骨組み組立用 ブロンズ*・イエロー・ブラック	骨組み組立用 ブロンズ*	立子取り付け用 イエロー・青竹・煤竹・ブラック	3mm×35m・2kg玉(350m)		

ポール芯入とポール用補強パイプは、どちらか選択商品になります。  
一般的な御簾垣の施工部材になります。

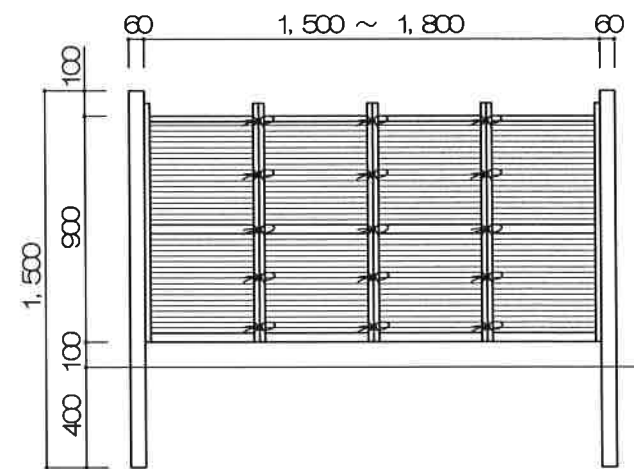
# 竹垣セット4型



立子本数 8本



立子本数 12本

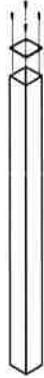


立子本数 16本

# 竹垣セット 4型

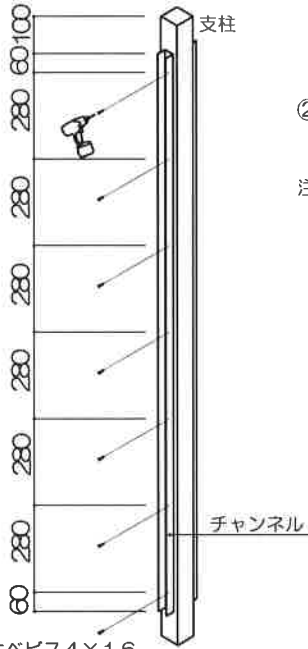
垣根高さH1800・W1800の場合  
幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります

① 電動ドライバー



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで  
取り付けて下さい。

②



② 支柱設置後、支柱にチャンネルを  
ナベビス4×16で取り付けます。

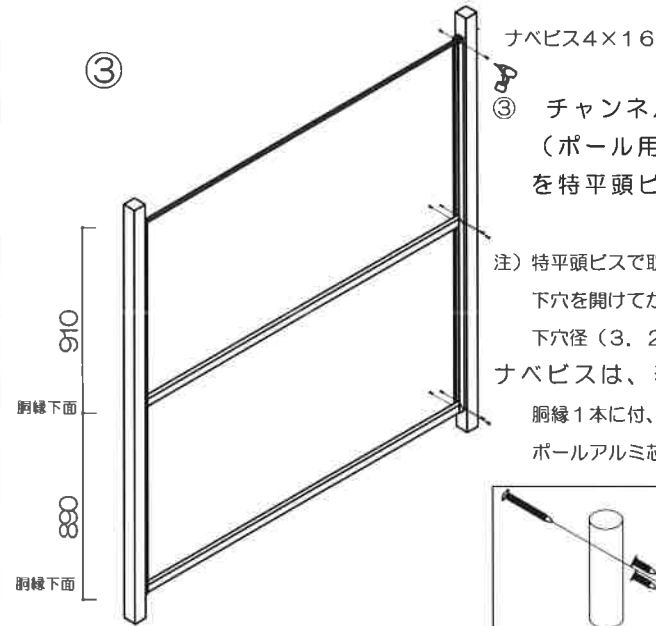
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで  
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径(3.2mm)

ナベビス4×16  
チャンネル取付及びビス位置

(胸縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

③



③ チャンネルに胸縁及びポールアルミ芯入  
(ポール用補強パイプ・ポール挿入)  
を特平頭ビス4×16で取り付けます。

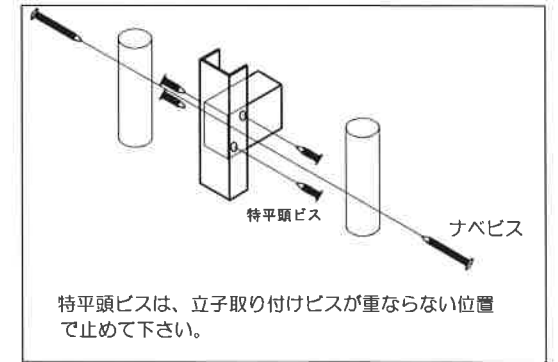
注) 特平頭ビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで  
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径(3.2mm)

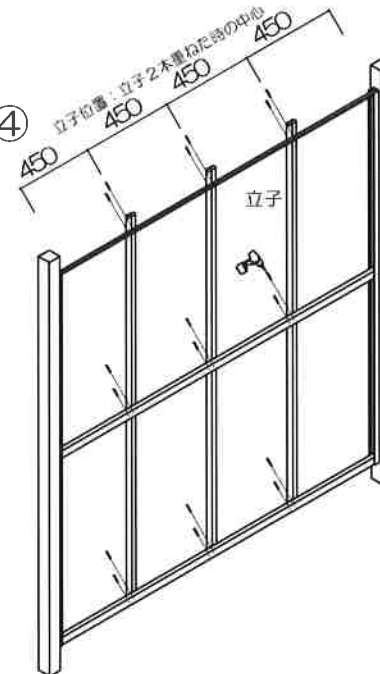
ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。

胸縁1本に付、特平頭ビス8本

ポールアルミ芯入1本に付、特平頭ビス4本



④



④ 裏面に立子をナベビス4×35  
で取り付けます。

(チャンネル部分の立子は後で取り付けます。)

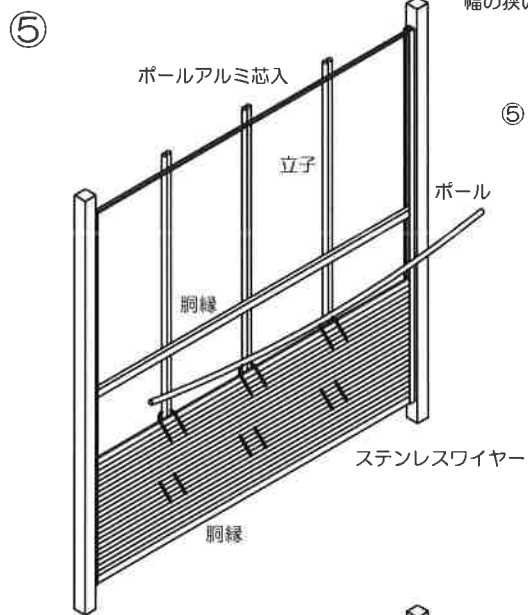
取付けは、胸縁及びポールアルミ芯入の位置になります。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで  
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径(3.2mm)

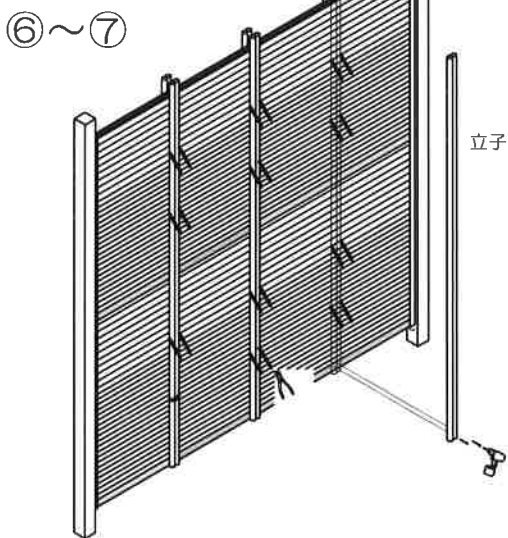
# 竹垣セット4型

垣根高さH1800・W1800の場合  
幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります



⑤ ポールを曲げながらチャンネルに差し込みます。

高さ300mmピッチを目安に立子の後ろから飾り紐の位置にステンレスワイヤーを通します。

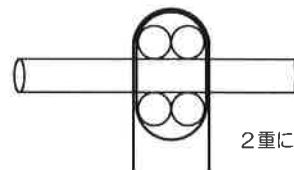


⑥と⑦の工程を下から順次行います。

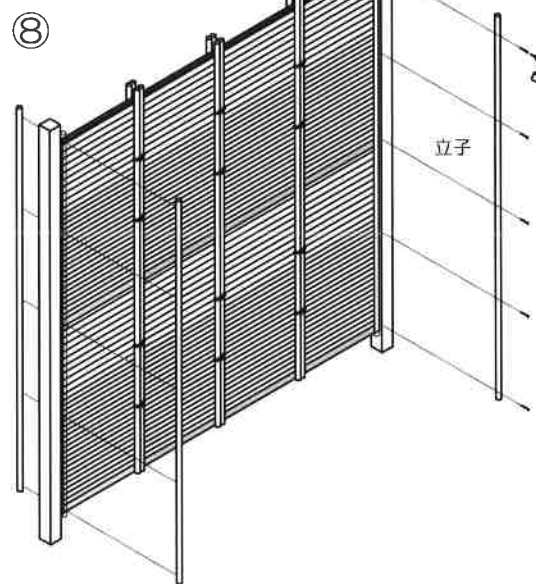
⑥ 前面に立子をナベビス4×35で取り付けます。

取付けは、胴縁及びポールアルミ芯入の位置になります。

⑦ ステンレスワイヤーをペンチなどで、ポールのたるみを直しながら下から締め上げます。

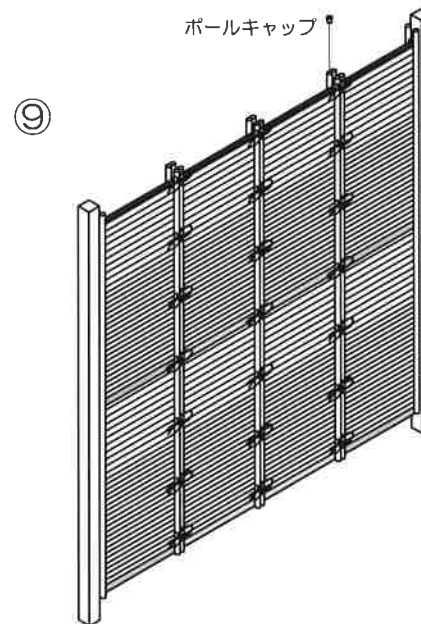


注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径 (3, 2mm)



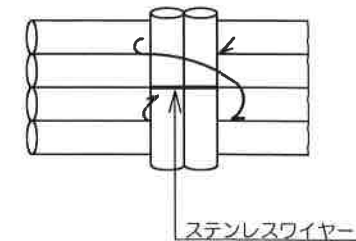
⑧ チャンネル部分の立子をナベビス4×35で取り付けます。

取付けは、胴縁及びポールアルミ芯入とその中間点の位置になります。



⑨ 立子設置のビス及びステンレスワイヤーの位置にポリ縄を結びます。

(表裏別々に結びます。)

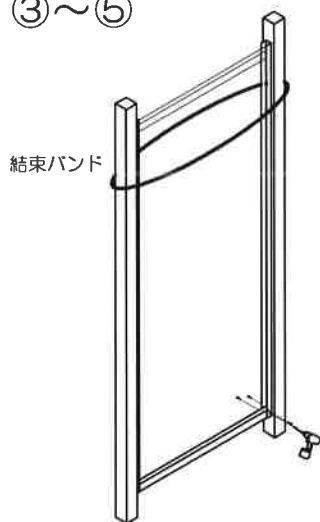


⑩ 立子用のキャップを接着剤などで取付けます。

# 竹垣セット4型

幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります

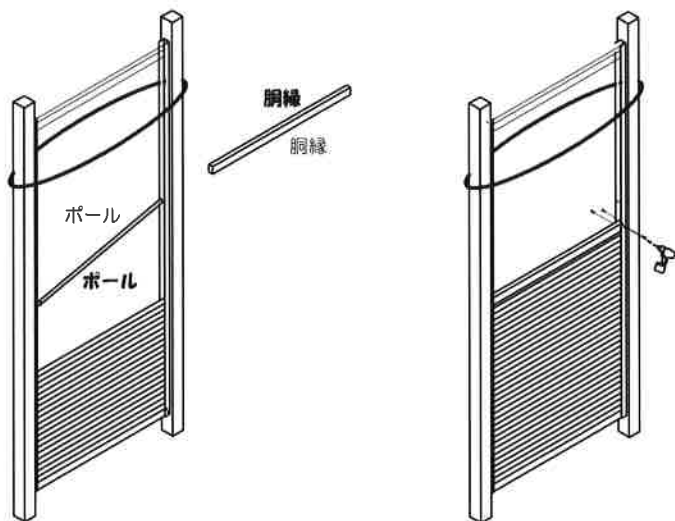
③～⑤



上下幅を揃える為、上部に角材（胴縁）を仮固定します。  
幅がずれない様、結束バンド等で固定します。

ナベビスは、前後対角線上に止めて下さい。

胴縁1本に付、特平頭ビス8本  
ポールアルミ芯入に付、特平頭ビス4本

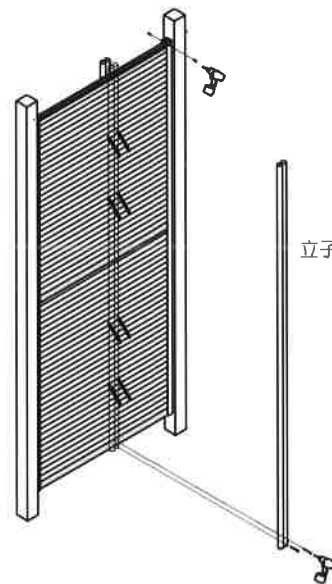


1. ポールを中胴縁の位置までチャンネルに差し込みます。

2. 胴縁をチャンネルに差し込み、特平頭ビス4×16で取付けます

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径(3.2mm)

⑥



⑥ 上部にポールアルミ芯入を特平頭ビス4×16で固定します。

裏面の立子をナベビス4×35で固定します。

高さ300mmピッチを目安に立子の後ろから飾り紐の位置にステンレスワイヤーを通します。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径(3.2mm)

後の作業は、W1800と同じ作業になります